

あらためて基本的な感染症対策を

市長 米本 弥一郎



猛威を振るう新型コロナウイルス。全国と市内の新規感染者は、共にこれまでの最多となりました。年代別では10代が最も多く、次いで10歳未満の子ども、20代となっており、若い世代の感染が急拡大しています。

新型コロナウイルス感染症対策分科会から「第7波に向けた緊急提言」が示されました。5つの対策の概要を確認し、実践をお願いします。

1. ワクチン接種の加速化
2. 検査のさらなる活用
3. 効果的な換気

入り口の確保や、空気の流れを阻害しないパーティションの配置。

4. 国・自治体による効率的な医療機能の確保

国や自治体は、より多くの医療機関による診療参画と医療機関間の連携を促す。

5. 基本的な感染対策の点検と徹底

マスクの着用、3密や大声を出すことを避ける、喉の痛みなどの症状のある方は会合やイベントに参加しない。

ワクチン接種を希望する人は健康づくり課へ問い合わせてください。市としては県や旭区瑳医師会、旭中央病院などと連携し、検査体制や医療体制の充実に努めます。

市民の皆さまと一緒にこの難局に立ち向かっていきたいと思えます。「チーム旭・オール旭」で第7波を乗り越えましょう。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日…午前9時～午後5時
今月の休館日／毎週月曜日
閩市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ
日時／ 6日(土) 午前10時30分～11時
20日(土) 午前10時30分～11時
場所／県立東部図書館 3階 研修室

今月のおすすめ



「オリーブの実るころ」
中島京子 著 (講談社)
近所に引越してきた老人の壮絶な愛の遍歴をつづった表題作や、夫婦と白鳥の三角関係、モラハラなど、結婚や家族を巡るちょっと不思議な6つの短編集。



「姫」
花村萬月 著 (光文社)
信長絶頂期。南蛮船が離島に漂着し船内に無数の棺と一人の赤子が発見される。網元の利兵衛によって娘は美しく育つが、特殊な能力も備わり権力者たちを操り…。

新着図書

- 70代で死ぬ人、80代でも元気な人 (和田秀樹)
- 父から子に伝えたい戦争の歴史 (半藤一利)
- ごみを出さない気持ちのいい暮らし (高砂雅美)
- 病気と害虫を防ぐ (草間祐輔)
- プロが教える親子キャンプ読本 (長谷部雅一)
- 絵本のつぎに、なに読もう? (越高綾乃)
- 「私」という男の生涯 (石原慎太郎)
- 朽ちゆく庭 (伊岡瞬)
- 奇跡集 (小野寺史宜)
- 広重ぶるう (梶よう子)
- 残された人が編む物語 (桂望実)
- 情事と事情 (小手鞠るい)
- よろずを引くもの (西條奈加)
- カレーの時間 (寺地はるな)
- 棘の家 (中山七里)
- 雨滴は続く (西村賢太)
- 子宝船 (宮部みゆき)
- 忍者に結婚は難しい (横関大)
- 捨てることから始まる (瀬戸内寂聴)
- 小さいわたし (益田ミリ)
- 地球、この複雑なる惑星に暮らすこと (養老孟司、ヤマザキマリ)